

AE 減水剤【高機能タイプ】

# ヤマソー 02NL-P

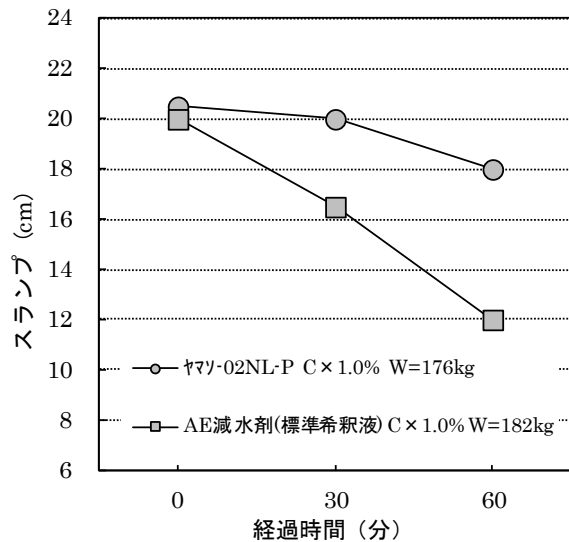
# ヤマソー 02NLR-P

ヤマソー02NL-P とヤマソー02NLR-P は、単位セメント量が比較的少ない領域のコンクリートにおける経時変化や状態を改善したスランプロス低減型の AE 減水剤【高機能タイプ】です。従来の AE 減水剤に比べて、スランプ保持性能およびセメント分散性能を適度に向上させることで、スランプロス改善と単位水量を低減することが可能であり、耐久性に優れたコンクリートを製造することができます。

「ヤマソー02NL-P」は JIS A 6204 「コンクリート用化学混和剤」の AE 減水剤標準形(I種)、「ヤマソー02NLR-P」は AE 減水剤遅延形(I種)に適合します。

## 特長

1. 従来の AE 減水剤に比べて、スランプロスを大幅に改善することができます。
2. 従来の AE 減水剤に比べて、単位水量を低減(減水率 15%)することができます。
3. コンクリートの状態改善やブリーディングを低減し、施工性や耐久性が向上します。
4. 塩化物を含まない、無塩化タイプのコンクリート用化学混和剤です。



経過時間とスランプの関係(W/C=57.5%)

## 主成分、物性および使用方法

製品名※1	区分	主成分	密度の範囲 (g/cm <sup>3</sup> , 20°C)	使用量※2 (C×%)	塩化物イオン (Cl <sup>-</sup> )量※3 (%)	全アルカリ量※3 (%)
ヤマソー02NL-P	標準形 I 種	ポリカルボン酸系化合物	1.04~1.08	1.0 {0.7~1.6}	0.01 【0.00kg/m <sup>3</sup> 】	0.7 【0.02kg/m <sup>3</sup> 】
ヤマソー02NLR-P	遅延形 I 種	トリゲニスルホン酸塩	1.05~1.09	1.0 {0.7~1.6}	0.01 【0.00kg/m <sup>3</sup> 】	0.6 【0.02kg/m <sup>3</sup> 】

※1 ヤマソー02NL-P およびヤマソー02NLR-P は、標準希釈液(50%)の物性および使用方法を記載しました。

※2 { }内は使用量の範囲です。

※3 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例であり、【 】は C=300kg/m<sup>3</sup> の場合に 1m<sup>3</sup>に導入される量です。

・空気量の調整は、弊社の空気量調整剤を別途使用して、所要の空気量を得るようにして下さい。

・ヤマソー02NL-P およびヤマソー02NLR-P は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水を補正して下さい。

## JIS A 6204 形式評価試験結果例

試験項目	ヤマソー02NL-P		ヤマソー02NLR-P	
	AE減水剤標準形規定値	試験値	AE減水剤遅延形規定値	試験値
減水率 (%)	10 以上	15	10 以上	15
ブリーディング量の比(%)	70 以下	53	70 以下	57
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+60~+210	+125
	終結	-60~+90	0~+210	+120
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	110 以上	110 以上	130
	材齢 28 日	110 以上	110 以上	118
長さ変化比 (%)	120 以下	99	120 以下	99
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	94	60 以上	91

注) ヤマソー02NL-P およびヤマソー02NLR-P 標準希釈液(50%)の使用量 C×1.0%

## 使用上および取扱い上の注意

1. コンクリートの性状は、使用材料、配(調)合、温度などの条件により変わる場合がありますので、あらかじめ試し練りによって性状を確認して下さい。
2. 使用量の範囲を超えて添加した場合には、凝結が遅れることがあります。
3. 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
4. 凍結した場合(凍結温度 約-2℃)には、ゆっくりと暖めながら静かにかくはんし、融解して下さい。
5. 皮膚についた場合は、水と石鹼でよく洗い落として下さい。
6. 眼に入った場合は、直ちに清浄な水で十分に洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
7. 万一誤飲した場合には、水で口腔内を洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。  
詳細は、安全データシート(SDS)の内容を参照して下さい。

## 荷 姿

バルク

- ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。



本 社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀 2-25-5	☎03(3552)1341
東 京 営 業 部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀 2-25-5	☎03(3552)1261
大 阪 支 店	〒530-0041	大阪市北区天神橋 3-3-3	☎06(6353)6051
福 岡 支 店	〒812-0008	福岡市博多区東光 2-6-6	☎092(483)8567
札 幌 支 店	〒006-0001	札幌市手稲区西宮の沢 1 条 2-3-45	☎011(662)5552
広 島 営 業 所	〒733-0005	広島市西区三滝町 14-4	☎082(237)3083
仙 台 営 業 所	〒980-0004	仙台市青葉区宮町 3-9-27	☎022(224)0321
東京営業部平塚事務所	〒254-0016	平塚市東八幡 3-6-22	☎0463(23)5536
静 岡 出 張 所	〒422-8032	静岡市駿河区有東 2-5-21 テルピア静岡 101	☎054(202)5111
高 松 出 張 所	〒760-0075	高松市楠上町 1-5-15 リビエル楠上 103 号	☎087(863)7565
富 山 出 張 所	〒939-8212	富山市掛尾町 242	☎076(494)8630